

平成23年度予算

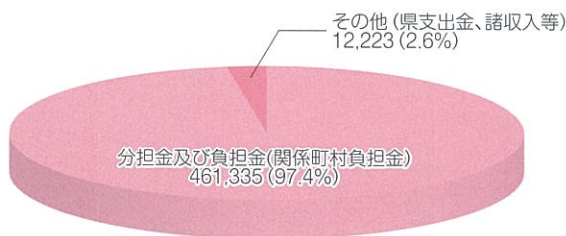
平成23年度の一般会計、介護保険事業特別会計予算について、南部箕蚊屋広域連合議会2月定例会で可決されました。

一般会計 総額 473,558千円 前年度対比 30,442千円の減額

歳入では、介護保険事務処理システムの変更業務が完了したため分担金及び負担金が30,540千円(6.2%)減少し、県支出金については、権限委譲事務に係る交付金が増額したため152千円(20.7%)の増加となりました。

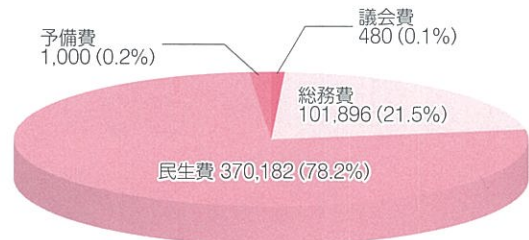
歳出では、総務費が38,784千円(27.6%)減少しましたが、介護給付費の増加により民生費が8,179千円(2.3%)の増加となっています。

■歳入 (単位:千円)



歳入の主なものは、構成町村からの負担金461,335千円です。

■歳出 (単位:千円)



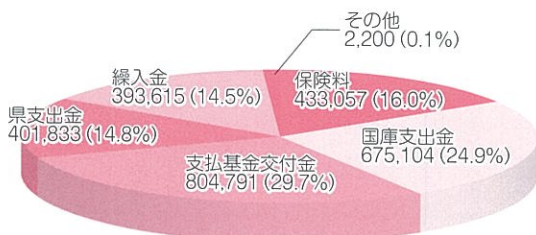
歳出の主なものは、介護保険事業特別会計への民生費繰出金358,132千円です。

介護保険事業特別会計 総総額 2,710,600千円 前年度対比 67,493千円の増額

歳入では、保険料が13,522千円(3.2%)増加したほか介護給付費の増加により、国・県支出金、支払基金交付金及び繰入金も増加しています。繰越金については、22年度の保険料収入の余剰が減ったため9,210千円(82.0%)の減少となりました。

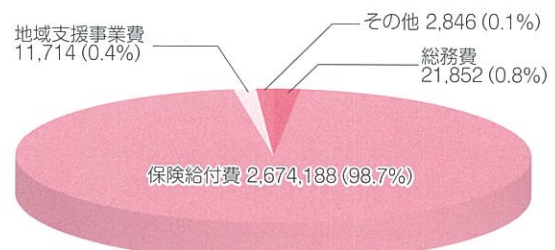
歳出では、介護給付費の増加により保険給付費が79,916千円(3.1%)の増加となりましたが、22年度の保険料収入の余剰が減ったため基金積立金が11,201千円(98.7%)の減少となりました。

■歳入 (単位:千円)



歳入の主なものは、保険料433,057千円、国庫支出金、675,104千円、支払基金交付金804,791千円、県支出金401,833千円です。

■歳出 (単位:千円)



歳出の主なものは、保険給付費の介護サービス等諸費2,368,731千円、介護予防サービス等諸費125,335千円、高額介護サービス費等49,037千円、特定入所者介護サービス費127,609千円、地域支援事業費11,714千円です。